

結成20周年
新たな大躍進
に向け出発!

月刊 動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番

(公) 043(222)7207 番

99.11.1 No. 5039

鴨川支部第5回定期大会

全支部のトップをきって開催

一〇月二七日、勝浦市・民宿「神田」において、第五回鴨川支部大会が全支部の口火を切つて開催され、勝浦・水野、御宿・中村選挙闘争の勝利を高らかに総括するとともに、JR総連解体―組織拡大に向けて全組合員が全力で闘いぬく方針を決定した。

ガイドライン体制下をストで闘いぬこう

― 照岡支部長あいさつ ―

大会は、副支部長の開会あいさつで始まり、忍足君を議長に選出して議事が進められ、冒頭、照岡支部長からは「組合員の皆さんの協力で勝浦・御宿選挙闘争は、二人とも高位当選という大きな勝利をかちとることができた。また、冬・夏の物販闘争や春闘などを鴨川支部が中心になって担ってきた。一〇月の本部定期大会では『ガイドライン体制下の労働運動』をスト権を確立して闘うことが確認され



た。支部もこれにならつて頑張つていきたい」と力強くあいさつが行われた。

本部を代表して中野委員長からは、鴨川支部を先頭に闘つた勝浦、御宿の両選挙の勝利で動労千葉の団結がさらに強固になったことを確認した上で、当面、十一・七労働者集会に全力で結集することと、来年二〇〇〇年を二一世紀に向けて闘う基盤をつくる年にしようと呼びかけた。

質疑応答で活発な意見続出

一般経過報告、一九九八年度決算報告、会計監査報告、一九九九年度運動方針案、一九九九年度予算案提起された後、質疑応答に入った。

所員疑いの土壌は内容が、どの程度話が進んでいるのか。また、予算はどうなるか。

一九九九年度新役員体制

役職	氏名	職種
支部長	照岡清一	運転士
副	関登喜雄	〃
書記長	大藤守紀	〃
執行監	奈良輪孝	営指係
〃	吉野六郎	〃
〃	庄司暁男	運転士
〃	江沢利一	〃
監	鈴木徳夫	〃
会計監	滝口義勝	営指係
〃	出水寿和	〃

ているのか

◆衆議院の解散はいつ頃になると考えているのか

◆駅等に出されている強制配転者の「塩漬」は許せない。今後全力で闘う

◆DL業務の外周担当についてはどのようになっていくのか。また、DL業務を担当した場合の手当の関係についてどうなるのか

うなるのか

質疑応答の後、全ての議案を全員の拍手で確認し、九九年新役員を選出し、最後に照岡支部長の音頭で、「二〇〇〇年に向けて鴨川支部は団結してガンパロー」を三唱し、鴨川支部第五回定期大会は成功裡に終了した。

10.24 北富士現地集會開催

「忍草村入会集団」結成を宣言

十月二四日山梨県北富士演習場内において、忍草母の会主催による『松丸尾入会小屋強制撤去粉砕、梨が原入会地奪還、北富士演習場撤去』総決起集會が、約二百名の結集で開催された。

集會では、忍草母の会・入会組合が「忍草村入会集団」の結成を宣言し、演習場の所有者である国に対して、「入会権」を武器に演習場の撤去にむけて新たな闘いに突入することが明らかにされた。この断固たる決意をうけて、参加者は反戦・反基地闘争の砦としての北富士闘争の勝利にむけてともに闘う決意をうち固めた。動労千葉も一一・七集会と闘う労働運動の新しい潮流の強化拡大を訴えた。

集會終了後、参加者は富士吉田市内をデモ行進して、演習場撤去にむけた闘いを訴えた。

